

公 示

京都府立医科大学附属病院長の選考等に関する規程に基づき、次期病院長を決定したので、下記のとおり公示する。

平成30年12月20日

京都府公立大学法人理事長 金田 章裕

記

1 次期病院長

氏 名 夜 久 均 (やく ひとし)

現所属等 京都府立医科大学大学院医学研究科心臓血管外科学 教授

任 期 2019年4月1日から2022年3月31日まで

2 選考理由、選考経過

別紙のとおり

【選考理由】

夜久 均氏は、京都府立医科大学附属病院において、危機管理が問われる医療安全事案に対して、医療安全管理部長として適切に対応してきた。副病院長も経験し、組織管理全般の実績を備えている。加えて、教職員からの人望も厚く、附属病院の理念である「世界トップレベルの医療を地域へ」の実現に向け、病院事業全般を推進する強いリーダーシップ及び実行力を有している。以上のことから、「京都府立医科大学附属病院長候補者の選考基準」に掲げる要件を満たしていると考えます。

さらに、少子超高齢社会・働き方改革など、今後大学病院を取り巻く環境が厳しさを増す中、附属病院の更なる発展を目指そうとする強い意志を示されており、次期病院長として適任であると判断した。

(参考) 京都府立医科大学附属病院長候補者の選考基準

病院長候補者は、次の各号に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- (1) 学内外を問わず、日本国の医師免許を有する者
- (2) 附属病院の理念及び基本方針に基づいた病院運営を行う能力を有する者
- (3) 医療安全管理業務の経験、患者の安全を第一に考える姿勢及び指導力等を有する者
- (4) 病院での組織管理経験及び高度な医療を司る特定機能病院の管理運営上必要な資質及び能力を有する者

【選考経過】

平成30年 9月20日	附属病院長候補者選考会議の委員を決定・公表 附属病院長候補者の選考基準を決定・公表
平成30年10月10日	第1回附属病院長候補者選考会議を開催 ・選考の流れ、推薦資格者の範囲等を決定
平成30年11月 8日	次期病院長候補者選考を実施する旨を公示
平成30年11月12日 ～同年同月30日	次期病院長候補者の推薦受付 ・被推薦者数計 1名
平成30年12月10日	第2回附属病院長候補者選考会議を開催 ・被推薦者に対して面接を実施 ・次期病院長候補者を選考
平成30年12月11日	上記選考結果について、選考会議議長が京都府立医科大学学長に報告し、同日付けで京都府立医科大学学長が理事長に次期病院長候補者を申し出